

# 新理事長・新校長ご挨拶



第77号

2005年9月1日発行  
財団法人 駒場松桜会  
都立駒場高校同窓会  
〒153-0044  
東京都目黒区大橋2-18-1  
都立駒場高校内  
電話 03-3466-7579  
振替番号  
00190-8-28486

理事長 横河利恵子(駒場8回)



この度、中江千恵前理事長の後を引き継ぎいたしました。中江前理事長は、母校創立百周年を祝って、数々の祝賀事業と行事をつつがなくこなされました。その盛り上がりもさめやらない今年、松桜会も創設百周年を迎えたいと考えています。

四月早々に「百周年を祝う会」を開催し、約150名の方々のご参加のもと、定例の総会の後、和室と会議室(立礼席)に設けられたお茶会の席、そして多分これが最後であろう仰光寮を開放しての懇親会の場の設置、母校の素晴らしい校内設備を見学する校内ツアーなどにご参加戴いた方々には有意義な一日を過ごして頂けたと思います。百周年事業の一つとして始められた松桜会講座も、多才な講師をお迎えして、毎回盛り上がりを見せ続けております。また、ホームページも多数の方々に見ていただいている様子が感じられます。

東京府立第三高等女学校から受け継いだ偉大な伝統を大切に、新たに、101年に向かって松桜会も更なる発展を担うよう努力していくつもりでございます。どうぞ皆様のご協力をよろしくお願い申し上げます。

校長 河村晴子



この4月1日に校長として着任いたしました河村晴子でございます。松桜会校内理事就任に当たりまして、ご挨拶をさせていただきます。都立高校随一の恵まれた敷地と施設、そして人間性・学力・健康な体力を育む文武両道の素晴らしい駒場高校の教育は、先達の教育に対する深いご造詣とご尽力の賜と深く敬意を表します。

また着任の翌日が輝かしい伝統を持つ松桜会創設百周年総会であり、この歴史的な節目の総会に出席させていただきましたことは、光栄に存じますとともに責任の重みを痛感いたしております。

明治35年に第三高女として誕生して以来、歴史の荒波の中にあって、貞淑温順の精神だけでなく知力と体力を備えた教育の伝統が築かれてきましたことは意義深く、その不易の精神は、新しい形となって駒場高校の教育に深く継承されております。あらゆる分野でご活躍の松桜会の皆様方の温かいご理解とご協力をいただきながら、本校のより一層の発展のために努力いたす所存であります。どうぞよろしくお願いいたします。

## 駒場松桜会役員一覧

理事長	横河利恵子	駒8
常務理事	米田貴子	駒18
理事	米田順子	駒14
	久保田雅子	駒31
	石川清子	駒3
	中林京子	駒5
	阿部長太郎	駒6
	高橋陽子	駒7
	此木しのぶ	駒9
	平島満	駒12
	石澤一子	駒15
	矢部一	駒21
校内理事	河村晴子	校長
	照井千秋	副校長
	恩田実	副校長
	篠田登美子	駒4
	三上眞喜子	駒10
監事		
	小川碧	駒3
	祝光一郎	駒5
	森恭子	駒5
	森太郎	駒6
	森知子	駒6
	森紀子	駒9
	羽島之	駒10
	新妻良子	駒10
	池田成子	駒15
	山内留樹	駒16
	門屋成子	駒18
	深山津利	駒19
	高橋元子	駒18
	高橋正子	駒19
	高橋弘子	駒24
	田中裕二	駒26
	小石裕子	駒27
	小野二子	駒29
	中野敦子	駒30
	平野恵子	駒32
	今西範子	駒36
	白木明子	駒39
顧問		
	上田光子	駒33
	小杉明子	駒33
	中江千恵	駒4

05年度 都駒祭 とりこまさい  
学園祭のお知らせ

同窓会も百周年

日時 9月18日(日)  
午前10時〜4時  
1019日(月・祝)  
午前10時〜3時

会場 都立駒場高校 3階 306教室

お休み処を併設致しますので、皆様  
お問い合わせ下さい。

## 目次

理事長挨拶	1
校長挨拶	1
役員一覧	1
学園祭のお知らせ	1
駒場幼稚園50周年	2
個人情報保護について	2
会計報告・事業報告	3
大学合格一覧	3
松桜会創設百周年	4
創設百周年(美術展)	5
松桜会コンサート	6
森麗子さんに聞く	6
教職員異動	7
母校生徒の活躍	7
コロン大会開催	7
同期会報告	7
松桜会講座	8
掲示板	8
同窓生の近況	8

# 駒場幼稚園

## 記念行事と子どもたち

駒場幼稚園理事 藤井チズ子 (駒3)

駒場幼稚園創立50周年記念行事は、去る5月14日(土)に滞りなく行われました。前回の会報にも掲載させていただきましたが、幼稚園は駒場松桜会によって設立され、昭和30(一九五五)年5月16日に開園式を行い、今年50周年を迎えました。そこで創立記念日に近い土曜日の14日に記念行事を行うことに致しました。

創立50周年記念にどのような事業を行ったらいかがを平成15年7月に実行委員会を立ち上げ、具体的な内容について検討を重ねて参りました。その結果、記念事業として、園のホールでの記念式典、こまばエミナースでの祝賀会、記念品の作成、記念誌の刊行、園内での展示を実施することと致しました。それに、卒園生で駒場高校卒業生でもある劇作家平田オリザさんの監修による子供の表現活動

の紹介が加わりました。

記念事業の中でも、私たちはこの機会に幼稚園の歴史を記録にとどめたいと考え、初めての記念誌を刊行することに力を注ぎました。

しかし、幼稚園には同窓会がありませんので、二千六百五十一人の卒園生の多くは手がかりが掴めないという状態でした。そこで実行委員会の方達が古い名簿をもとに調べて下さり、約800名の卒園生の住所が分かりました。幸い幼稚園には開園当時から現在までの写真が保管されていきましたので、写真を随所に入れながら編集をすすめました。執筆者については、1回生から各期毎に卒園生を揃えるという目標を立てましたが、ほぼそれに近い50歳代の1回生から10代の小学生までの幅広い年代の卒園生による「園の思い出の記」や誌上座談会、絵と文による「こまばようちえんものがたり」カラー写真による園生活の四季などが並び、明るい色彩の記念誌が完成したと思います。

また、園内の展示に駒場幼稚園監事の羽島知之さん(駒6)がご自身の貴重なコレクションの中から、昭和20年代からの幼児向け雑誌、本、紙芝居など50年の歴史にふさわしいものを提供して下さい、展示が多様な内容となりました。

今回の事業には駒場松桜会の皆様にご協力いただき、ありがとうございました。

駒場幼稚園園長 栢田正子

創立50周年という記念すべき時を、在園の幼児たちも楽しんで体験してほしい。これにはどのような形がふさわしいのかと検討した結果、二つの企画を行うことに決定しました。一つは、卒園生である平田オリザ氏の監修で子どもたちが創作表現活動を行うこと、もう一つは、幼稚園の50年の足跡を子どもたちにもわかりやすく表した絵巻物「駒場幼稚園ものがたり」



の完成版を、子どもたちの歌を含めて発表することです。

創作表現活動は、平田氏の幅広い活動の一環として平成17年度文化庁芸術根拠形成事業に加えられ、卒園生でもある狂言の善竹富太郎・大二郎兄弟、劇団の若手俳優さんたちや音楽家の方々の協力も得て、約40人の子どもたちが半年間10回にわたり、様々な表現活動に取り組みました。日ごろ幼稚園でも自由な表現遊びを好んでする子どもたちが多く、活動は活発で、また



普段経験することの少ない狂言の様式やお作法には興味津々でした。記念式典当日は、このように積み重ねられた活動が平田氏の解説と共に紹介され、狂言風の劇や谷川俊太郎氏の絵本を題材とした即興演奏など、子どもたちの豊かなイメージの表現に参会者から大きな拍手が送られました。

一方、絵巻物「駒場幼稚園ものがたり」は、本園の非常勤講師の方々の作になるもので、文は、駒場高校の卒業生でもある須藤麻江さんが書いてくださっています。毎年少しずつ加筆されてきたもので、歌には手話もつけられ、子どもたちの大好きな物語です。記念式典には年長児50余人が手話つきで歌で参加し、大勢のお客様や教職員も一体となった中に、幼稚園創立50周年の和やかなお祝いの雰囲気が満ち溢れました。その他、当日の記念品として作成した小風呂敷は、園児が折々に描きためた絵をデザインしたもので、幼稚園の記念行事として子どもたちもさまざまな形で参加する事ができました。

### 個人情報の保護について

2005年4月から「個人情報保護法」が施行されたことに伴い、本人の同意を得ずに個人データを第三者に提供してはならないことになりました。

駒場松桜会では、会員からお預かりした個人情報の重要性を深く認識し、今後とも、より一層細心の注意をもって管理致します。

駒場松桜会では、これまで松桜会会報の送付を主目的として、それ以外には、会員同士の交流を深めるための同期会、クラス会、支部などから、氏名住所等の提供依頼があった場合に限り、最小限のデータを提供してまいりました。

会報送付以外の用途についての個人データの取り扱いに不都合のある方は、駒場松桜会までご連絡下さいませようお願いします。

従来、5年ごとに会員名簿を発行してまいりましたが、今後は個人情報保護の観点から中止させていただきます。

最近会員の方々に「同窓名鑑」や「記念名簿」を名乗って予約を促す業者等の勧誘が行われております。駒場高等学校及び駒場松桜会とは全く関係がありませんので、ご注意下さい。

今後購入依頼等があった場合は、一切関わりにならないよう、お願い致します。

なお、会報をお届けできるよう、ご住所の変更の際には必ずご連絡下さい。

駒場高校大学合格状況

平成16年駒場松桜会収支計算書

平成16年4月1日から平成17年3月31日

Table with columns for university type (National/Public, Private), university name, and counts for H15, H16, and H17.

Table with columns for university type (Private), university name, and counts for H15, H16, and H17.

Income Statement Table (収入の部) with columns for category, budget, actual, and difference.

差異は予算-決算とした ※は16年度内に納入された17年度会費

Expenditure Statement Table (支出の部) with columns for category, budget, actual, and difference.

差異は予算-決算とした

平成16年度事業報告

平成17年度事業計画

- List of activities and plans for the association, including general meetings, lectures, and events.

# 周年を祝う

会)創設百周年をお祝いして、総会から  
じさせて下さった校内見学などで、1日

## 総会



生徒会へ助成金贈呈



会場は満席でした

## お茶会



あてやかな成人式のお振袖での立礼のお手前を



在校生の懐かしいセーラー服でのお手前



皆様で床の間の拝見も



新校長の河村晴子先生

## 点心席



同窓生OGにもお手伝い  
いただきました



道部OGによる立礼席



校内のしだれ桜



仰光寮の点心席では溢れんばかりの会員の皆様が懐かしいお話に花を咲かせておられました

### 校内見学



百周年記念「鳥の歌」の前で



第三にゆかりの深い来賓の方々

# 松桜会百

平成17年4月2日(土)駒場松桜会(同  
始まり、楽しいお茶会、母校の発展を  
のんびりと過ごしていただきました。



仰光寮への小道



完備された体育館



すばらしいプールに感激



照井副校長のユーモアたっぷりのお話に皆様の  
顔も綻んで

2005.6.15~19

オープニングパーティーには森山眞弓さんのお顔も



目黒区美術館 区民ギャラリー

美術展

meguro

すっきりとした会場に皆様の力作が並びました。



染織、彫刻、特別コーナー



絵画、写真、書道、工芸



### 2005年 松桜会コンサート

#### 北川暁子 ピアノリサイタル

ピアノのある家  
姉妹で奏でるメロディー

ピアノ 北川 暁子(駒15)

ヴァイオリン 北川 靖子

○日時 2005年12月10日(土)  
午後2時 開演

○場所 東京オペラシティ  
リサイタルホール  
京王線 初台駅下車

○入場料 3,000円(全席自由)

○曲目 ピアノ ベートーヴェン「月光」  
ショパン「舟歌」  
ショパン「子守歌」  
DUO クライスラー  
「美しきロスマリン」  
他



※曲目・曲順は変更する場合があります。  
チケットはお早めに電話、ハガキ又は  
FAXで事務局までお申し込み下さい。

## 松桜会コンサート 見どころ・聞きどころ



駒15(音)の北川暁子でございます。この度、伝統に輝きますが繁栄の松桜会のコンサートにお声をかけて頂き、大変嬉しく存じます。駒場高校音楽科は私で10回生くらい、戦後誕生した新しいクラスでしたが、母体の駒場高校が、戦前からの有名な女学校を前身としておりますので、私が駒場生であるとお話すると母の親戚や知り合いに何人も先輩がいらっしゃるのが判り、その都度後輩として恐縮したものです。長い伝統をずしりと実感しております。

越して人間としての偉業を成し遂げたいと思います。今回のプログラムは、時代を超えて二人が会えば色々音楽の話になり、扱う楽器こそ違え、結局音楽の本質は同じという結論に辿りついてしまっています。

傑作とはこのように、様々な観点から多面的に解釈され得る可能性を持ち、また、それに耐えられるものなのかと感嘆しつつ楽しく練習しております。

私は大学・留学を経て今日まで、音楽を追い駆け、音楽に追い駆けられアツと思う間に過ごしてしまいました。世間並みに言えばリタイアかとの年を迎えましたが、音楽では前進あるのみ、勤務の大学の定年もまだ先ですし、相変わらず若い気分で励んで行きたいと思っております。これまで、ただ誠実に音楽と取り組み、より良い演奏にしたいと努めて来たつもりですが、この頃になって漸く、個々の作曲家達の存在が身近に感じられるようになったかな...と思います。

げたベートーヴェン、最もピアノの良さを引き出す作品を残してくれたショパン、そしてヴァイオリンに於けるショパンとも言えるクライスラーの作品を取り上げたいと思っております。

ず若い気分で励んで行きたいと思っております。これまで、ただ誠実に音楽と取り組み、より良い演奏にしたいと努めて来たつもりですが、この頃になって漸く、個々の作曲家達の存在が身近に感じられるようになったかな...と思います。

彼の若い時期の代表的な曲であり、やはり傑作であると再認識いたします。耳には美しく、統一性を持ち躍動感溢れる曲なのですが、随所に彼の斬新なアイデアが見出され驚かされます。

ショパンの作品はロマン派らしい柔らかな響きやメロディーの快い音楽ですが、ここにもショパンの鋭い感覚による時代を先取りするような響きや大胆な内容の展開の仕方を発見することが出来ます。

### 同窓生 spirit



#### ファブリック・ピクチャーと私

第三34 森 麗子

私が第三高女に入学した年に仰光寮がご下賜されました。その時、作文の時間に作った詩が選ばれて、毛筆で何回も書き直し、清書し、献上しましたが、とてもよい思い出になっています。

在学当時は科学に興味を持ち、文化祭などで太陽熱を使ってホットケーキを焼いたり、学校周辺で拾った虫のなきがらを銀メッキしたり、かなり個性的な学生生活を過ごしました。その頃から、好きな事と嫌いな事がはっきりしていき、美術の時間など、お手本を模写するような学習が嫌で、独自に描いてしまいました。先生方もまるで父母のようにそれを見守って伸ばすような方向に指導して下さいました。数学でも小テストがしばしば行われ、学習は積み上げていくものだと思えられました。この「努力して積み上げていくこと」が今でも私の生き方の大きなウエイトを占めています。

終戦の年の6月、静岡の上空襲で九死に一生を得た私は、絵具も染色のデーターもすべてを失い、一からの出発でした。その年の暮に結婚して、東京に戻り、貧しさに耐える戦後の生活がはじまりました。

夫が外国の講演旅行に出かける時には、同行して、5000ドルの貧乏旅行を通して、外の世界にふれました。美しい彩りっぱいの街、静かな自然の中に佇む田舎の村々、其処から得た美しい感動と貧しい懐にあわせて求めた美しい色糸やフリーと書かれた端布等を携えて帰りました。こうして自然に糸や布が絵具に代わってゆきました。

「ファブリック・ピクチャー」という名称は、初期に本の出版に際し、出版社と相談でつけられたものでした。自分の感動を絵具の代わりに糸を使って、織ったり、刺したり、自由に表現することからつけられた名称で、そのまま現在に至っております。

した。小さな工夫が毎日の生活を支える時代でした。こんな時、ファブリック・ピクチャーが生まれる偶然に出会ったのでした。何かを包んであった羽織の裏地にフト目がとまり、思わず墨をするとな筆梅の木を描きました。それだけでは淋しくて、針箱を開けると木綿の縫い糸で一寸刺しました。急に絵が生きて来ましたが、思えば、これがファブリック・ピクチャーの第一歩でした。

私は作品を創るために折々の感動をクロッキーやスケッチ、それに小さな言葉が心を深くたくわえられます。そんな心の中のものから作品が生まれてくるのです。85歳の現在でも子供の頃からの習慣で、早寝早起の昔からの習慣の中で、労をいとわず、体を使い健康に恵まれています。有難いことです。いっぱい感動することはもしかして絵を描くことにも健康にもとてもよい事ではないでしょうか。

(談)

# 教職員異動

退職

校長 鳴海 靖郎  
教諭(国語) 芦村 紋子  
教諭(世史) 高橋 賢吉  
教諭(保体) 福本 正道  
教諭(倫理) 花輪紅一郎

男子バスケットボール部  
関東大会出場  
インターハイ予選都大会ベスト4

倉本綾 全国高等学校総合文化祭  
百人一首かるた部門 第3位  
全国高等学校総合文化祭  
東京都選抜チーム 優勝

## コチロン大会開催

日時 10月25日(火)午後1時〜4時  
場所 母校第1アリーナ  
懇親会 4時〜5時 生徒ホール  
当日までの練習日は次の通りです。

希望者にお分けしました。  
次回学年会幹事は箕浦和枝さん、  
鈴木恵子さん、興良嘉代さんが引き  
受けてくださいましたので、多くの  
御出席を期待してバトンタッチいた  
します。

天野(菊山)芳子・巳下(大伴)祐子・  
石井(石橋)多摩子

転出

都立豊多摩高等学校へ  
教諭(日史) 富所 正則  
都立砂川高等学校へ  
教諭(保体) 阿部 正彦

女子バスケットボール部  
関東大会出場  
女子バレーボール部  
関東大会出場

2005年3月28日、箱根湯本富  
士屋ホテルで卒業後7回目の同期会  
を開催致しました。

## 古稀を祝う駒5の会開催

当日は生憎の雨にもかかわらず、  
高橋堅造・小山清男・菱刈隆永・春  
成幸男の4先生をお迎えすることが  
出来たのは嬉しいことでした。

## 駒17同期会報告

5月14日(土)駒場エミナースに於  
いて駒17同期会が開かれ、先生方を  
交えて149名が懐かしく楽しい時を過  
ごしました。

転入

校長 河村 晴子  
都立小川高等学校より  
主幹(倫理) 岩崎健太郎  
都立世田谷工業高校より  
教諭(国語) 金井 華子  
新規採用  
教諭(世史) 清水 篤

東京都高等学校選手権大会  
男子5種目  
女子2種目入賞 関東大会出場  
草野広大100mHインターハイ出場決定  
中澤景子100mHインターハイ出場決定

1月27日のクラス会は昨年8月に  
逝去されました小林恒子先生を偲ぶ  
会として持つことが出来ました。出  
席者は21名で遠方からこの会のため  
に上京された方が数名ありまして大  
変嬉しく存じました。

当日は同期生2人によるフルート  
演奏、駒混メンバリーのコーラスとい  
う音楽プログラムが用意され大いに  
盛り上がりました。

BGMにも60年代の曲が流れ、皆  
気分はすっかり高校生、アチコチで賑  
やかな話の花が咲いていました。また、  
17期は今年がちょうど高校卒業後40  
年。何か記念になるものをということ  
で、小さなオパール原石のついた携帯  
ストラップを製作しました。

転入

都立鷺宮高等学校より  
教諭(英語) 谷本 友子  
都立鷺宮高等学校より  
教諭(英語) 小林 育代  
都立青山高等学校より  
事務長 樽田 英夫  
都立調布養護学校より

東京都高等学校選手権大会  
市原雄一郎 個人総合第2位  
関東大会出場

会場の中央正面に小林先生の第三  
御卒業時の若々しいお写真と御著書  
を飾り、箕浦和枝さんから先生の晩  
年の御様子を伺いました。

その後先生を偲ぶエピソードや、  
当時の思い出話など一人一人御披露  
して第三世代を懐かしみ、話に花が  
咲きました。特に今回東儀(宮崎)幸  
さんがヴァイオリン演奏を先生に捧  
げて下さいましたし、閉会後も大多  
数の方が階下のティールームに移動  
して尽きぬお喋りを楽しみました。

あなうれ  
し、よろこ  
ばし、と唄  
われた菱刈  
先生は、教  
え子が古稀

転入

都立八潮高等学校より  
教諭(英語) 永倉美枝子  
都立八潮高等学校より  
教諭(保体) 野々内幸則  
都立狛江高等学校より  
教諭(英語) 永倉美枝子

関東大会出場決定  
男子400mリレー・800mリレー・  
400mメドレーリレー  
女子400mリレー・400mメドレーリレー  
男子個人50m自由形・100mバタフライ

大会の後半は、  
「さらば20世紀よ」という先生の御  
本を8冊寄附いただきましたので、

皆、再会を期して記念品片手に帰途  
に。名残は尽きぬ初夏の宵でした。

転入

都立調布養護学校より  
事務長 樽田 英夫

全国高等学校百人一首かるた選手  
権大会予選 優勝 全国大会出場  
(東京都代表) 団体ベスト8

希望者にお分けしました。  
次回学年会幹事は箕浦和枝さん、  
鈴木恵子さん、興良嘉代さんが引き  
受けてくださいましたので、多くの  
御出席を期待してバトンタッチいた  
します。

希望者にお分けしました。  
次回学年会幹事は箕浦和枝さん、  
鈴木恵子さん、興良嘉代さんが引き  
受けてくださいましたので、多くの  
御出席を期待してバトンタッチいた  
します。

希望者にお分けしました。  
次回学年会幹事は箕浦和枝さん、  
鈴木恵子さん、興良嘉代さんが引き  
受けてくださいましたので、多くの  
御出席を期待してバトンタッチいた  
します。



# 平成17年度（下期）松桜会講座のお知らせ

- ◇対象者 駒場松桜会会員・母校教職員・PTA会員
- ◇申込方法 往復はがきで松桜会事務局へ 講座名、氏名、住所、卒業回数、所属等を記入の上お申し込み下さい。
- ◇受講料 各講座に記載の金額を第1回目の出席時にお支払い下さい。
- ◇会場 都立駒場高校教室

※申込多数の場合は抽選です。

※各講座ごとに別々のはがきでお申し込み下さい。

**9/25**  
締め切り

## A 「やさしい絵画教室」講座

土曜日のひととき絵を描き、創作の喜びと楽しさを味わい、美の奥深さに触れてみましょう。

1. 静物を描く（身近にある物をモチーフに）
2. 花を描く（植物の生命力を）
3. 静物を描く（魚を主に）
4. 手の表情を描く（自分の手をモデルに）
5. 人間を描く（コスチュームの男性像を描く）

講師 **山中 眞寿子(駒7)**

女子美術大学芸術学部卒業、現在春陽会会員  
油絵、人物デッサン等の教室を持つ。

受講料 2,500円 材料費 1,000円  
会場 美術室 **20名**

## B 「能の舞台へようこそ！」講座

能を体験し、謡を謡うことで、能のもつ新鮮な命の鼓動に触れてみませんか？ まず、謡を謡う事から始めてみましょう。腹に息を十分に吸い込む「腹式呼吸」で、背筋を伸ばし「腹から声を出す」謡は、肺やお腹の機能を高め、健康にもとても良いものです。体験してみましょう。私が能楽の世界にご案内します。

●観能を予定しています。12月21日(水)午後5:30～ 於：観世能楽堂

講師 **津田 和忠(駒25)**

1979年東京芸術大学音楽部邦楽科卒。能楽観世流25世家観世元正師に師事。重要無形文化財保持者。社団法人観世会理事。「観風會」及び「津田和忠自演能」を主宰

受講料 3,000円 テキスト代 3,860円  
会場 社会科室 **45名**

講座名	時間	10月			11月			12月				1月				2月				3月							
		15	22	29	5	12	19	26	3	10	17	24	31	7	14	21	28	4	11	18	25	4	11	18	25		
A やさしい絵画教室	10:30~15:00																										
B 能の舞台へようこそ!	13:30~15:30																										
C クラシックの発声法で名曲を	14:00~16:00																										

## C 「クラシックの発声法でオペラ・世界の名曲を」講座

前回に続きグレードアップした曲を中心に～良い歌を歌うためにはやはり良い発声法で…のどや身体、発声上での発音等…少しでもトラブルを解消出来ればと思います。全身で歌い身体でリズムを感じる事こそ歌の基本。皆さんと一緒に心のハーモニーを楽しみませんか

講師 **門屋 留樹(駒16)**

東京芸術大学声楽科卒業後ウィーン国立音楽大学に留学。  
ドイツ・リート、ウィーン民謡等のスペシャリスト。  
リート、オラトリオ、オペラ等国内外でも活躍。  
セミ・クラシックコンサート等、中でも「ウィーンわが夢のまち」は定評。

受講料 5,000円 会場費 1,000円  
会場 音楽室/アトリウムミュージズ **30名**

## 松桜会講座参加者の声

今まで17の講座が開かれ、第三31(87歳)から駒46(30歳)まで、延べ453名の受講者がありました。

生涯勉強という駒場気質が感じられ、頭のさがる思いです。夏休み短期集中の日本史の講座には遠くイタリアから一時帰国の折に受講された方もいました。

学年は離れていても、同じ先生に習ったことがわかり、話が弾んだり、講師と受講生が大学の同窓生とわかり、思いがけない出会いがあったりもしました。

谷口由美子さんの講座の受講生が児童館の読書会で「大草原のローラ」のお話をぜひ聞かせたいと10月18日(火)に講演を依頼されたそうです。

講座を機に駒場の輪が広がっていくのは嬉しいことです。

## 掲示板

◆第18回合唱曲集を歌う会

2005年9月17日(土)13時

駒場幼稚園(スリッパ持参)

係 新井 03-5701-0159

鈴木 03-3414-9723

◆ムズイク・ケルツェ

出演 Nicosと仲間達

出演 KOMA(門屋留樹・駒16)

2006年2月11日(土・祝)

13時開演 入場無料

オペラシティ・リサイタルホール

門屋 044-711-2619

◆親子で楽しむ童謡集(第1集)

0才から低学年向き

作曲 小野忠男(駒16)ほか

作詞 渡辺 茂

装画・挿絵 司修

定価 1,260円(税込)

お問い合わせ

につけん042-577-2067

◆ホームページでも「意見」ご要望、情報などを受け付けております。

鎌倉支部支部会

日時 9月24日(土)12時より

場所 鎌倉婦人子供会館

連絡先 久保田 0467-22-0640

同窓生の近況

○早間玲子さん(駒4)

フランスレジオンドヌール勲章受賞

○鳥居清光さん(駒8)

黄綬褒章受賞

寄付 次の方から駒場松桜会にご寄付

を頂きました。ありがとうございます

山本まさ子さん(第三29)

大杉 信子さん(第三38)

計報 小林恒子先生 平成16年8月16日

森口浩志先生 平成17年3月19日

前島精三郎先生 平成17年3月9日

佐藤浩子先生 平成17年3月21日

謹んでご冥福をお祈り申し上げます。